

派遣留学プログラム 月間報告書

(報告期間 1/1~1/31)

1. 勉学の状況

今月から新たに winter semester が始まりました。今セメスターでは social psychology, introduction to anthropology, leisure and recreation theory をとる事にしました。Social psychology は 200 番台の授業で、前期に introduction to psychology A,B を履修したおかげで今学期とる事ができました。ただ、一つレベルが上がったということでエッセイの長さが 10 ページ以上になりました。授業登録変更日の直前までもう一つ心理学の 200 番台をとろうかと迷っていましたが、課題の量と聴講不可ということで諦めることにしました。

Social psychology は社会や他人の存在がどのように個人の認識、思考、行動に影響を与えているかということの研究する学問です。自分自身に当てはまるものがたくさんあり、とても興味深く、他人についての認識が自分の中で少し変化したように感じます。Anthropology は人間の文化について主に研究する学問です。教授がとても情熱的で、授業を受けていると自分の今までの概念がグラグラとゆらされるような衝撃を受けます。面白い授業ですが、ほぼ口頭授業なので、試験が心配です。英語で抽象的な問題を考えるのは特に難しいと感じました。この授業でたまたま隣に座っていた生徒さんがノートを共有してくださって、とても助かっています。Leisure の授業は、自分がレジャーや休日などが好きなので履修してみることにしました。主に歴史や、レジャーと健康、文化などレジャーにまつわることをたくさん学んでいます。クラス内にたまにあるアンケートでは、いろんな人の考えを知れて面白いです。今学期の授業内容は先学期よりも自分にとって面白いと感じるものになりました。

2. 生活の状況

そろそろ本格的に寒さが厳しくなってきました。気温が -20°C 以下の日が増えてきました。私は一つの授業だけ別の建物で受けているので、ほんの少しだけ外に出ますが、肺が苦しく感じるくらいに寒いです。私はアウトドア派なので、外に出れないのが結構きついです。たまに大学に閉じ込められているように感じます。ただ、今学期もアルティメットチームに入っているおかげで毎週日曜日に屋内サッカー場で思いっきり運動できています。また、新たに大学内でチームを組んで参加するトーナメントが始まり、そこにも参加しています。他には、WUSC という主に難民としてレジャイナ大学にやってきた生徒さんをサポートする団体にも所属しています。受け入れは秋なので今はあまり大々的に活動していませんが、ミーティングなどに参加しています。新しくやってきた交換留学生の友達もでき、新たに繋がりができて嬉しいです。今学期の始めは、また一学期始まるのかとすこし沈んでしまいましたが、勉強も勿論、その他の事にもいろいろ挑戦してカナダで過ごせる時間を大切に生きていきたいです。

レジイナで一番お気に入りのレストラン
朝食と昼食がメインのお店で閉店時間が早
いです。



スノーボードをしました！
とてつもなく寒かったですが楽
しかったです。

